

「非行少年への教育的働きかけ」

～「犯罪被害を考えさせる講習」を中心として～

家庭裁判所では、非行少年に対し、保護観察や少年院送致などの保護処分が付したり、刑罰相当として検察官に送致するなどの決定をしていますが、そのような処分まで必要としない少年に対しても、非行を繰り返すことのないように、処分の決定までの過程で、自らの行為を反省させるための教育的な働きかけを様々な方法で行っています。



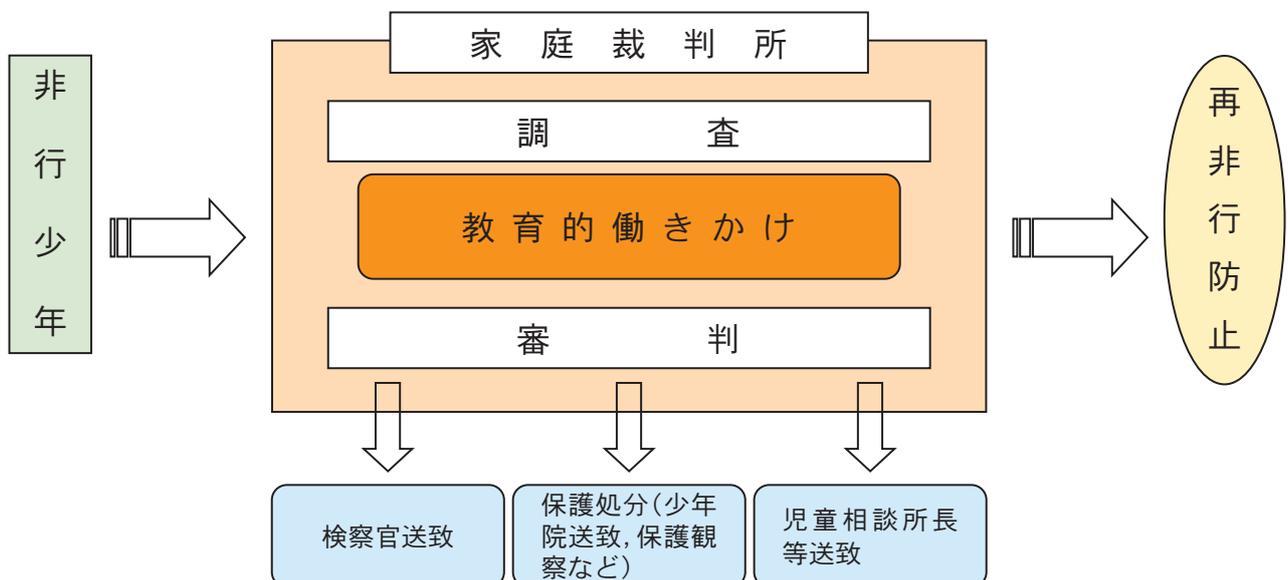
家庭裁判所における教育的働きかけ

家庭裁判所は、非行のあった少年について、保護処分や検察官送致を決めているだけではありません。保護処分等に至らない場合でも、少年が非行を繰り返さないように、自分の起こした非行を深く反省し、立ち直ることを目的として、教育的な働きかけを行っています。

その方法は様々ですが、個々の少年の抱える問題に応じて、適切なタイミングでの確かな指導を行うことが重要です。

家庭裁判所では、まず、家庭裁判所調査官が心理学、教育学、社会学等の専門知識をいかして調査を行い、少年の非行の内容や生活状況、家庭の状況等を確認していく中で、非行の原因や少年の抱える問題を明らかにします。その上で、家庭裁判所調査官や、その報告を受けた裁判官が、その少年に最も適した働きかけを行います。

また、保護者に対しても、少年への指導力を発揮できるように指導を行います。



教育的働きかけの例

調査や審判での指導

調査では、それぞれの少年や保護者の問題に焦点を当てた指導を行います。保護者も同席させ、必要がある場合には、継続的に少年や保護者と面接し、より深く働きかけていくこともあります。

また、必要に応じて審判を開き、裁判官が少年に訓戒を与え、保護者に対する指導も行います。



社会奉仕活動



地域の清掃や老人福祉施設等での介護などの活動に参加させ、社会に対する償いの気持ちを持たせるとともに、社会の一員としての自覚を促します。

民間ボランティアへの補導の委託

民間のボランティアに一定期間少年を預け、生活態度や職業への心構えなどを指導してもらいます。



親子での共同作業の体験



親子関係の問題が非行の原因になっている場合に、親子で合宿などに参加させ、共同作業を通じて親子関係の調整を図ります。

保護者会

保護者同士で、子に非行を繰り返させないための親の役割について話し合う機会を設け、保護者としての責任の自覚を高めます。

犯罪被害を考えさせる講習

教育的働きかけの取組の一つとして、犯罪被害者の視点を採り入れた「犯罪被害を考えさせる講習」があります。万引きや放置バイクの横領のような非行では、被害を受けた方の姿が見えにくいこともあり、少年は、自らの行為について安易に考えがちです。そこで、「犯罪被害を考えさせる講習」では、実際に犯罪の被害に遭った方を講師に招き、被害の実情や生の経験に基づいた犯罪被害者の気持ちなどを少年に聴かせています。そうして少年に自らの行為による結果の大きさを実感させ、非行に向き合わせて反省を深めさせています。また、保護者も講習に同席させ、犯罪被害に関する認識を深めるよう指導しています。

被害に遭われた方による講話

講話には、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、書店、CDショップ、バイク販売店などの実際に被害に遭った方のほか、万引き防止に取り組むNPO法人などにご協力いただいています。

講話では、例えば万引きの経済的損失や万引きを発見したときに少年に対してどのような気持ちを抱くかということなどが具体的に語られます。日頃の経営において、商品の仕入れから棚出しまでどれだけきめ細かく配慮しているかという苦労話にも触れていただいています。



【講習風景（模擬）】

ロールプレイング



講話の後には、少年同士で感想を話し合ったり、犯罪被害者側の立場を体験させるロールプレイングなどのグループワークを行い、被害に遭った方の置かれた立場や心情をさらに実感させています。

【ロールプレイング風景（模擬）】

感想文

「犯罪被害を考えさせる講習」に参加した少年の感想文を見ると、被害に遭った方の心情について、当初は、「腹が立っただろう。」という表面的な理解でしかなかったものが、講習を通じて、「弁償すればよいということではなかった。信頼関係を裏切り、お金と時間だけでなく、心にも損害を与えてしまった。」などと具体的に思い至るようになります。

保護者においても、「自分の子どものことばかり考えていたが、被害者のことを先に考えるべきだったと反省した。」などの感想が聞かれ、被害者の存在を強く意識するようになったことが分かります。

このように、家庭裁判所では、被害者の視点を採り入れて少年らに自らの行為の結果を実感させる取組を行っており、この働きかけを通じて少年の再非行を防止しようとしています。